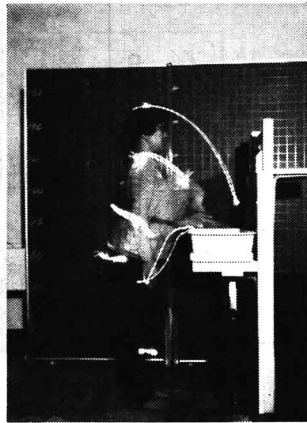


TP 5 洗面動作 3

洗面器の高さ90cm



- 洗面器の高さ90cmで洗面動作を行っての感想をきく。
- TP 5 洗面器の高さ90cmのときの洗面動作のサイクルグラフにより身体各部の動きを調べる。
- 試験者の観察記録をきく。
- TP 3, TP 4, TP 5を検討して、洗面器としての使いやすさの結果をまとめる。
- 使いやすい高さは身長何%に当たるか算出してみる。

ウ 実験結果と考察

[人体測定] 被験者の測定値を表1の要領でまとめ、解析にあたっての参考資料とする。

表1 人体測定値

被験者	身長	眼高	肩峰高	肘頭高	肩幅
A	162	150	133	102	38.5
B					
C					

[洗面器の高さ] おおのの高さごとに表2の要領で使いやすさの結果をまとめ、からだの寸法との関係で適当な高さを判定する。

表2 使いやすさの評価 ◎○△×の評価で記入する。高さ75cm

被験者	実 験		測 定			前後方向 最大寸法
	被験者の訴え	試験者の観察	(a)	(b)	(c)	
A	動作が楽である	適 当	◎	◎	◎	1 m
B						
C						

このような実験を行うと使いやすい洗面器の高さは身長何%に当たるかがわかる。同じような考え方で調べてみると、調理台の高さ、アイロン台の高さなど室内の設備や道具の適当な高さのおよそのめやすは身長から求めることができる。

(3) アミラーゼによるでんぷんの消化に関する実験投影装置の活用例 (高等学校家庭)

① 期待される効果

だ液や身近な食品に含まれるでんぷん分解酵素(アミラーゼ)のはたらき、糖化機能をTPやOHP実験投影装置を利用し、示範しながら理解を深めさせる。

② 使用学年 高等学校 第3学年

③ 題材名 アミラーゼによるでんぷんの消化